

JAPAN

日本

事業環境

- 前半は、企業の設備投資が全般的に弱含んで推移する中でも、フラットパネル関連向けの設備投資は好調に推移しました。
- 後半に入り輸出や設備投資の減少などにより、経済が後退局面に転じ、その結果、当社製品の向け先全般で需要が急激に減少しました。

業績概要

- 売上高は前期に比べ 19.6% 減少し、1,095 億円となりました。
- 業種別では前期比で、工作機械向け 30.7% 減、一般機械向け 21.4% 減、エレクトロニクス向け 24.6% 減と主要 3 業種全てにおいて減収となりました。

08年度

取り組み

- 販売面 —
- 営業スタッフのスキル向上プログラムである「TAP1 活動」を継続的に推進し、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓を進めました。具体的には、製品特性のアピールだけでなく、お客様の問題解決の手段として THK 製品の採用を図る提案営業を積極的に推進しました。
 - 新規顧客の開拓にあたっては、主力である資本財向けでは、的確なターゲティングのもと効率的な販売活動を推進しました。また、自動車部品、免震・制震装置などの新規分野の開拓にも積極的に取り組み、ビジネス領域の拡大に努めました。
- 生産面 —
- これまでの「TAP2 活動」の推進により確立した効率的な生産体制のもとで、受注の変動に合わせた機動的な対応を行い、収益性の向上に取り組みました。
 - また、山口工場でテクニカル工場の増設工事が完了し、2009 年 1 月から稼働を開始しました。ナノメートル単位の高精度な製品ニーズに対応できる体制を確立しています。

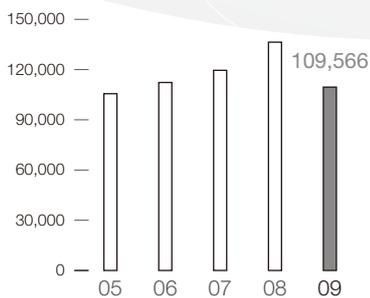
09年度

取り組み

- 販売面 —
- 主力の資本財メーカーからの需要が減少する中で、問題解決型の提案営業を強力に展開しながら、自動車部品、免震・制震装置などの新規分野の開拓により一層注力していきます。
- 生産面 —
- 需要回復期に備え生産現場におけるより一層のスキル向上に努め、生産性の向上を図っていきます。
- 全般 —
- 厳しい経営環境下でより一層の費用の抑制に努めるとともに、来るべき「リバイバルステージ」での大いなる飛躍に向けて、損益分岐点売上高を引き下げて収益力を高めるべく、2009 年 4 月に部門横断的なプロジェクトを立ち上げました。各機能軸でのムダやムラがないかを徹底的に調査し、改善策を講じることで、経営基盤の強化を図ります。

売上高

(百万円)



3月31日に終了した1年間

拠点一覧

国内	販売拠点	50
	生産拠点	15
	商品センター	3

グループ企業一覧

2009年3月31日現在

- ・THK 株式会社
- ・大東製機株式会社
- ・トークシステム株式会社
- ・株式会社ベルデックス
- ・THK 新潟株式会社
- ・株式会社リズム
- ・株式会社リズム九州
- ・株式会社リズムエル
- ・株式会社エルツール
- ・株式会社エルトレーディング
- ・株式会社エルエンジニアリング

各社の主な事業内容については 56 頁をご参照ください

THE AMERICAS

アメリカ

08年度

事業環境

- 前期から引き続きエレクトロニクス関連や自動車関連の調整が続きました。
- 期末にかけては、全般的に需要が急減し、為替相場も円高が進行しました。

業績概要

- 売上高は前期に比べ 10.5% 減少し、232 億円となりました。
- 業種別では前期比で、工作機械向け 9.6% 減、一般機械向け 25.7% 減、エレクトロニクス向け 35.8% 減と日本と同様に主要 3 業種全てにおいて減収となりました。

取り組み

- 販売面 —
- 既存顧客向けの需要の調整が続く中で新規分野・新規市場における有力な案件の発掘・獲得を図りました。
 - 部品単体での納入からユニットでの納入へと需要が変化する中で、ユニット製品の拡販に注力しました。
 - 販売拠点の統廃合を進め、より効果的、効率的な販売体制を構築しました。
- 生産面 —
- ユニット製品への対応を強化すべく、生産体制を整備するとともに、顧客ニーズに合わせた高付加価値な製品を供給するため設計スタッフの充実を図りました。
 - 生産性向上に向けた活動として、各作業の可視化を行い、個々人の技能評価を実施し、技能にあわせた作業教育を充実させることで各工程の作業時間の短縮化などを図りました。

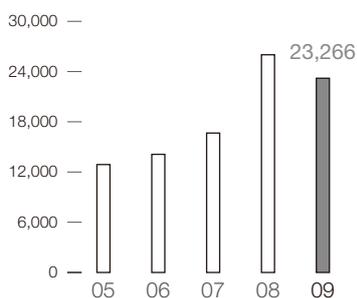
09年度

取り組み

- 販売面 —
- 既存顧客向けの需要が減少する中で、引き続き新規市場の開拓とユニット製品の拡大を進めていきます。そのために、営業スキルの向上や、エンジニアスタッフとの同行訪問など販売力の強化に努めていきます。
 - より効率的な販売体制を構築するため、中西部地区の営業管理体制の見直しを進めていきます。
- 生産面 —
- 既存製品の生産効率をさらに高め、生産品目の拡充を図るとともに、かかる環境下でより精緻な管理のもと徹底した製造原価の低減に取り組んでいきます。

売上高

(百万円)



3月31日に終了した1年間

拠点一覧

アメリカ	販売拠点	10
	生産拠点	2
カナダ	販売拠点	1
メキシコ	販売拠点	1
ブラジル	販売拠点	1

グループ企業一覧

2009年3月31日現在

- ・ THK Holdings of America, L.L.C.
- ・ THK America, Inc.
- ・ THK Manufacturing of America, Inc.
- ・ Rhythm North America Corporation

各社の主な事業内容については 56 頁をご参照ください

EUROPE

ヨーロッパ

事業環境

- 前半は、前期から引き続き航空機、自動車、エネルギー関連業界が活況を呈したことに加え、欧州各メーカーの東欧進出などに伴う生産拡大が需要を喚起し工作機械向けが好調に推移しました。
- 期末にかけては、全般的に需要が急減し、為替相場も円高が進行しました。

業績概要

- 売上高は前期に比べ1.3%減少し、249億円となりました。
- 業種別では前期比で、工作機械向け5.1%増、一般機械向け5.8%減、エレクトロニクス向け11.1%減となりました。

08年度

取り組み

- 販売面 —
- 販売体制の強化を図るべく、オランダ支店を新設したことに加え、将来的な成長が見込める東欧ではチェコ支店を開設しました。また、プロジェクトチームを編成し戦略的な販売活動を展開することで、新市場の開拓に取り組みました。
- 2008年4月に稼働した新物流センターを最大限に活用し、万全な品質の製品を短納期に提供しています。
- 生産面 —
- 顧客ニーズに応えた製品づくりを目指し、品質管理体制の強化を含めた組織再編を実施しました。特にユニット製品においては、専門の部署を設置して営業スタッフとともにプロジェクトを推進し、THK独自の高付加価値な製品を提供できる体制を強化しました。

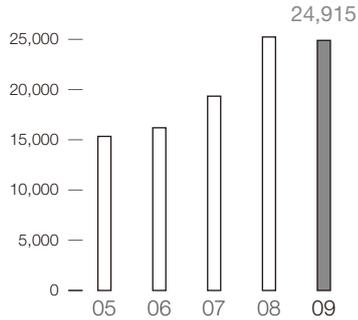
09年度

取り組み

- 販売面 —
- 既存顧客向けの需要の調整が続く中で新規分野の開拓や代理店の取引拡大を積極的に推進しながら、新たな収益機会の創出に取り組みます。
- 生産面 —
- 地域内の需要が減少する中で安定的かつ短納期の製品供給を目指した生産管理体制を構築すると共に、生産品目の拡充を図り、現地生産比率の向上により稼働率の維持に努めます。

売上高

(百万円)



3月31日に終了した1年間

拠点一覧

ドイツ	販売拠点	4
イギリス	販売拠点	1
アイルランド	生産拠点	1
イタリア	販売拠点	2
スウェーデン	販売拠点	1
オーストリア	販売拠点	1
スペイン	販売拠点	1
フランス	販売拠点	1
	生産拠点	1
トルコ	販売拠点	1
チェコ	販売拠点	1
オランダ	販売拠点	1
ロシア	販売拠点	1

グループ企業一覧

2009年3月31日現在

- ・THK Europe B.V.
- ・THK GmbH
- ・THK France S.A.S.
- ・THK Manufacturing of Europe S.A.S.
- ・PGM Ballscrews Ireland Ltd.

各社の主な事業内容については56頁をご参照ください

ASIA

アジア

事業環境

- 前半は、引き続き中国において経済の高成長が続き設備投資が拡大する中で、主力の工作機械向けの需要が引き続き好調に推移しました。加えて韓国フラットパネル関連向けなどが好調に推移しました。
- 期末にかけてはこれまで好調であった工作機械向けを中心に各地域で需要が急激に減少しました。

業績概要

- 売上高は前期に比べ1.8%増加し、215億円となりました。
- 地域別では前期比で、韓国10.3%減、台湾2.8%減、中国(産業用機器)0.5%減となりました。

08年度

取り組み

— 販売面 —

- 中国において工作機械向けを中心に堅調な需要を取り込むべく、更なる販売網の拡充を進めるとともに、顧客に密着した販売活動を一段と強化しました。
- また台湾においては、工作機械向けの需要の取り込みに努めるとともに、ユニット製品の販売比率の向上を目指すべく技術スタッフによる外部セミナーを積極的に開催するなど、収益機会の拡大に取り組みました。

— 生産面 —

- LMガイド以外の直動製品の生産を開始し収益機会の拡大を図りました。
- 大連の工場増設が完了したことで生産能力がさらに高まりました。
- 引き続き全社員のコスト意識の高揚を図りながら高品質な製品を安定的に供給し、収益性と生産性の向上に努めました。

09年度

取り組み

— 販売面 —

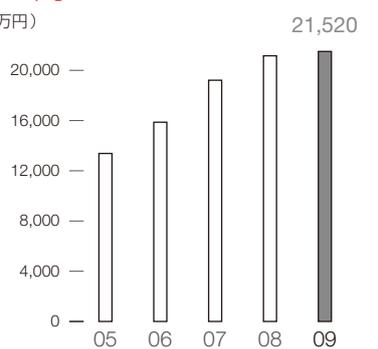
- 多くの潜在需要が見込まれる中国では、信頼性の高いTHKブランドを活かしながら、さらなる市場拡大を目指していきます。そのため、販売網の拡充を進めるとともに既存顧客における潜在需要の掘り起こしや、主力の工作機械向け以外の新規顧客の獲得を積極的に推進していきます。台湾では、主力の工作機械向けを中心に既存顧客向けの需要の調整が続く中で環境エネルギー関連などの新規分野を開拓していきます。

— 生産面 —

- 既に各工場4班3直体制が確立されており、需要回復期に向けて柔軟な対応ができる準備を進めるとともに、生産現場でのより一層のスキル向上に努め、生産性の向上を図っていきます。

売上高

(百万円)



3月31日に終了した1年間

拠点一覧

中国	販売拠点	17
	生産拠点	4
台湾	販売拠点	3
	生産拠点	0
シンガポール	販売拠点	1
インド	販売拠点	1
タイ	生産拠点	1
韓国	販売拠点	13
	生産拠点	2

グループ企業一覧

2009年3月31日現在

- ・THK TAIWAN CO., LTD.
- ・THK(中国)投資有限公司
- ・THK(上海)国際貿易有限公司
- ・大連THK 瓦軸工業有限公司
- ・THK(無錫)精密工業有限公司
- ・THK(遼寧)精密工業有限公司
- ・Beldex KOREA Corporation
- ・THK LM SYSTEM Pte. Ltd.
- ・力知茂(広州)汽车配件有限公司
- ・THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.
- ・三益THK 株式会社

各社の主な事業内容については56頁をご参照ください